

【講義15】
歴史的典籍NW事業の概要について

第19回 日本古典籍講習会



1.事業の概要

●名称

日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画(略:歴史的典籍NW事業)

●事業実施期間

2014年度～2023年度の10年間(予定)

●本事業の目標と3つの柱

【目標】

- ・開かれた学術研究基盤の構築・共同利用の促進
- ・新たな人文系の共同研究モデルの創出—個人間から組織間へ/国文学から異分野へ—

【3つの柱】

- (1)日本語の歴史的典籍画像データベースの構築
→ 大学・専門的機関と協働し、30万点の歴史的典籍画像データの作成・公開
- (2)古典籍を活用した国際共同研究の推進
- (3) 国際共同研究ネットワークの構築

1.事業の概要

●事業の推進体制(国内・海外の連携機関等)

国内拠点20大学

- ・北海道大学
- ・東北大学
- ・筑波大学
- ・東京大学
- ・お茶の水女子大学
- ・慶應義塾大学
- ・國學院大學
- ・立教大学
- ・早稲田大学
- ・名古屋大学
- ・大阪大学
- ・奈良女子大学
- ・京都大学
- ・同志社
- ・関西大学
- ・大谷大学
- ・神戸大学
- ・広島大学
- ・九州大学
- ・立命館大学

人間文化研究機構

- ・国立歴史民俗博物館
- ・国立国語研究所
- ・国際日本文化研究センター
- ・国立民族学博物館



海外の大学等

- ・コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所
- ・コロンビア大学
- ・高麗大学校
- ・フィレンツェ大学
- ・北京外国語大学
- ・ライデン大学
- ・ヴェネツィア国立大学
- ・ナポリ大学
- ・サピエンツァ・ローマ大学
- ・バチカン市国図書館
- ・ブリティッシュ・コロンビア大学
- ・ケンブリッジ大学
- ・カリフォルニア大学バークレー校東アジア図書
- ・ベルリン国立図書館
- ほか

その他

- ・国立情報学研究所
- ・国立極地研究所
- ・国立国会図書館
- ほか

プロジェクト実施期間中は、事業の進捗に応じて
国内外の大学・研究所等と連携を進める予定

2.新日本古典籍総合データベース

●新たなデータベースの構築・公開

- ・画像30万点の収集を見据えて、新たな画像データベースを公開。
- ・従来の「日本古典籍総合目録データベース」の豊富な書誌情報を引き継ぎつつ、画像を見やすく活用しやすい「新日本古典籍総合データベース」

【公開】2017年10月

【URL】<https://kotenseki.nijl.ac.jp/>

The screenshot shows the homepage of the New Japanese Classical Bibliography Database. At the top, there is a navigation bar with the site name '新日本古典籍総合データベース' and links for 'ピックアップ', 'ランキング', 'お知らせ', and 'English'. The main heading is '唯一の日本古典籍ポータルサイト'. Below this is a search bar with the placeholder text 'キーワードを入れて検索'. There are two search buttons: '検索' and '詳細検索'. Below the search bar, there are three radio buttons for search criteria: '書誌から探す' (selected), '画像タグから探す(全てのタグ)', and '全文から探す(収録書誌)'. The 'お知らせ' (Notice) section is highlighted in a light grey background. It contains two notices from June 2021. The first notice states that the number of published image items has exceeded 150,000. The second notice lists newly published image items from various institutions, including the University of Tsukuba, Keio University, and others, with a total of 3,886 items.

2.新日本古典籍総合データベース

●公開点数(2021.5現在)

- ・書誌:約650,000作品
- ・画像:約150,000作品



30万作品の画像公開を目指す

●公開中の所蔵者

- ・150機関以上
- ・公開中所蔵者一覧:<https://kotenseki.nijl.ac.jp/page/usage.html>

所在 地	文庫番 号	所蔵者	公開点 数	撮影方法	一覧へ シへ	画像利用に ついて	備考
北海道	0001	北海道大学附属図書館	154	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	拠点大学 CC BY-SA 4.0 にて公開
北海道	HOKU	北海道大学附属図書館	956	デジタル	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	拠点大学 CC BY-SA 4.0 にて公開
北海道	0056	函館市中央図書館	528	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	0096	八戸市立図書館	911	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	0272	弘前市立図書館	2278	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	HRSL	弘前市立図書館	275	デジタル	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	HRSR	弘前市立博物館	13	デジタル	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	TAHM	高岡の森弘前藩歴史館	31	デジタル	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	AOPM	青森県立郷土館	10	デジタル	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
青森	0067	東奥義塾高等学校	23	マイクロフ イルム	→画像 二覧△		CC BY-NC-ND 4.0 にて公開
岩手	0281	もりおか歴史文化館	2669	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	
岩手	0336	岩手県立図書館	225	マイクロフ イルム	→画像 二覧△	→案内へ 二シ△	

2.新日本古典籍総合データベース

●画像タグからの検索

- ・画像タグとは、古典籍画像の見出し情報や翻刻テキスト、挿絵などに付与したキーワード
- ・書名などがわからなくても、様々な古典籍と出会うことができる

犬

検索 詳細検索

書誌から探す 画像タグから探す 全文から探す

該当件数: 137件 (1-20件目)

20 ソート順 ダウンロード

1 2 3 4 5 6 >>

光琳畫譜 (こらりんがふ)

タグを表示

レイアウト変更 全画面表示

光琳畫譜

【目次】

- [\(刊記\)\(中封\)芳中 写 \(31\)](#)

このコマに付けられたタグ

子犬

【簡易書誌】 [書誌詳細](#)

書誌ID: 200010512
DOI: 10.20730/200010512
著者: 尾形/光琳
刊写: 刊
冊数: 2帖
コレクション:
国文学研究資料館 一般
分類: 絵画

ライセンス

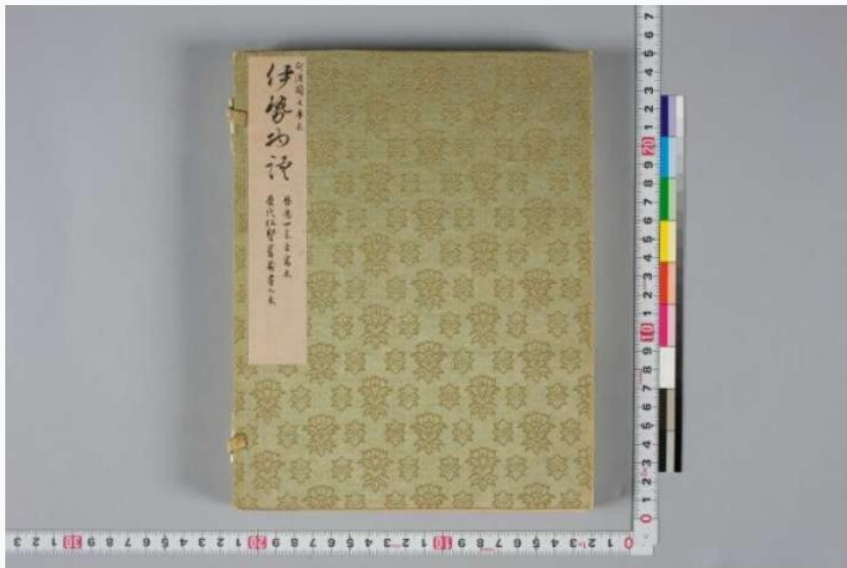
CC BY SA

複数画像をレイアウトして表示している場合は、元の画像のライセンスのみが表示され、後から表示した画像のライセンスは表示されません。ご注意ください。

2.新日本古典籍総合データベース

●DOIによる永続的アクセス

- ・DOIは、デジタルオブジェクトに対する国際的な識別子
- ・データベースのURLが変更されても、永続的にアクセス可能
- ・論文等で古典籍画像を参照・引用した際にDOIを明記することで、
読者は元の古典籍画像を いつでも確認することができる



伊勢物語

書誌ID	200024143
DOI	10.20730/200024143
種別	古文写本
記載書名	1. 伊勢物語 (いせものがたり) 帙
刊写	写
出版事項	順覚 厩応4
形態	90丁,24.0×18.5cm,半
冊数	1冊
書誌注記	〈形〉茶色地花唐草文金襴表紙,金泥地秋草絵見返し。 〈奥〉根源本第二系統奥書・(奥書)「此本非常本之躰古本根源殊可/庶幾仍書写了秘藏物也後日可清/書者也/寛元四年丙午三月廿八日勘注了/明教」・「相傳本為人被借失之間口得彼同本所/書写也于時文永九年十二月十二日記之/定円」・「厩應四季十一月一日書写了是則(…)西方上人順覚」。 〈伝〉(印記)「鉄心斎文庫」「不忍文庫」「阿波国文庫」「月明荘」。
コレクション	国文学研究資料館 鉄心斎文庫
請求記号	98-9

URI <https://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200024143>

<https://doi.org/10.20730/200024143>

2.新日本古典籍総合データベース

● IIIFに対応したビューア

- International Image Interoperability Framework (IIIF) はデジタルアーカイブの新たな国際規格。国内のデジタルアーカイブでも採用され始めている
- 従来のデジタルアーカイブは、公開元のアーカイブでしか見ることができなかったが IIIFに対応したアーカイブでは、異なるアーカイブ間での画像共有や再利用が可能になる

伊勢物語 (いせものがたり)

レイアウト変更 全画面表示

伊勢物語 伊勢物語

6コマ目 7コマ目 8コマ目 8コマ目 9コマ目 10コマ目

URI <http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200024143/viewer/1>

Manifest URI <http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200024143/manifest>

国文研所蔵の『伊勢物語』の2点を並べて表示した様子。IIIF対応ビューアで公開している異なるアーカイブの画像をこのように表示させることもできる(Manifest URIが公開されている必要がある)

2.新日本古典籍総合データベース

●外部サービスとの連携

- ・CiNii Booksとの連携(2017年10月から)
- ・今後拡大予定

つれづれ草 2巻

吉田 兼好
ヨシダ, ケンコウ

書誌事項

つれづれ草 2巻
[吉田兼好著]
薬師橋, 貞享5 [1688]
上 下
| タイトル別名 つれ
| タイトル読み ツレスレグサ
| 統一タイトル 徒然草(兼好著 : KOTEN:45761)

電子リソースにアクセスする 全1件

つれづれ草 他 国文学研究資料館

大学図書館所蔵 1件 / 全1件

すべての地域 すべての図書館

お茶の水女子大学 附属図書館 日文
上 C22/596/1 102102800012, 下 C22/596/2 102102800020

OPAC

新日本古典籍総合データベース

つれづれ草

書誌ID 100238551
DOI 10.20730/100238551
種別 マイクロ/デジタル
編目書名 つれづれ草 (つれづれ草) A
原書書名 1. つれづれ草 (つれづれ草) 内・外
2. つれ (つれ) 桂
著者名 1. [吉田]兼好 [西]
巻数 2巻
刊行 刊
出版事号 貞享5
形態 27cm
冊数 2冊
書誌情報 (原) 西暦平初無算14行,内裏厚21.7×16.0cm,白(無魚
紙),《原》(旧記)「高橋氏蔵本」,巻末に「兼光山」とあり(下に「兼光寺 兼光 徳藏」の墨印あり)。《録》平假
名交じり文,付録あり。右(活字)版名付録。《他》字種ID:BB1
4789810。

URL <http://kotensei.nijl.ac.jp/biblio/100238551>

コレクション お茶の水女子大学図書館 一館 C22/596/1-2
請求記号 D10-OCHA-55
コマ数 79
採 採 採

新日本古典籍総合データベース

CiNii Books

<https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB14789810>

2.新日本古典籍総合データベース

●外部サービスとの連携

▪ JapanKnowledgeとの連携(2019年1月から)

① 角川古語大辞典の”図版”から新日本古典籍総合データベースにジャンプ

② JapanKnowledgeの検索対象として新日本古典籍総合データベース著作データ収録

(①の例)

JapanKnowledge
「角川古語大辞典」

“手燭”の項目に示された図版から…



新日本古典籍総合データベース

好色一代男 (こうしょくいちだいおとこ)

テキストを表示 タグを表示

好色一代男

てしよく
手燭

URI <http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200003076/viewer/7>

Manifest URI <http://kotenseki.nijl.ac.jp/biblio/200003076/manifest>

3. オープンデータセット

● 公開その1 日本古典籍データセット

- ・古典籍3126作品分の画像・書誌データをセットにして提供
- ・各作品を丸ごとダウンロード可能

● 公開その2 くずし字データセット

- ・日本古典籍データセットの画像をもとに、翻刻テキストを制作する過程で生まれるくずし字の座標情報などを含めた、1文字ずつの字形データを提供
- ・4,328文字種、約1,086,000文字(2019.11時点)

● 公開その3 江戸料理レシピデータセット

- ・公開日:2016年11月24日
- ・『万宝料理秘密箱』に記された、100種類以上の卵料理に関する記述を翻刻
- ・そのうち42品を現代語訳し「クックパッド」に掲載。実際の調理例も掲載

- ・人文学オープンデータ共同利用センター (CODH) からの公開
- ・クリエイティブ・コモンズ・ライセンス「CC BY-SA」の下に提供

<http://codh.rois.ac.jp/pmjt/>

4. 古典籍のデジタル化

● 資料の収集範囲

- ・原則として『国書総目録』の収録範囲に準じた収集
- ・古典籍という性質上、1作品1画像に限定してはいない

	区分	対象となる条件
対象範囲	時代区分	・国初から慶応4年(1868年)の期間に成立
	著者等	・日本人により著編撰訳されたもの
	形態	・書籍 ・絵巻物、書画帖を含む ・浄瑠璃、長唄の類の歌謡の一篇
	内容等	・日本人の著作(和文、漢文、欧文を問わずに含む) ・日本に帰化したとみなすべき外国人の、日本における著述 ・外国人の著述を、日本人が改修編纂したもの ・日本人が外国書を翻訳したもの、あるいは注釈を施したもの(但し、施された注が書き込み程度のものは除く) ・外国人の著述したものについて、日本人による頭書・首書があるもの
補足	・対象外となるのは、上記の範囲外にあるもの全て ex: 漢籍(和刻本漢籍も含む) 明治時代以降に刊行された資料 一枚の書画、絵図、地図など ・大部な刊本資料(『群書類従』など)は事前調整を行う	

4. 古典籍のデジタル化

● デジタル化の方法

(1) 業者による撮影

- ・撮影業者による古典籍の撮影・画像作成(撮影の外注)
- ・マニュアルの公開

<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/database.html#section03>



(2) マイクロフィルムからの画像作成(マイクロコンバート)

- ・マイクロフィルムからTIFF画像やJPEG画像を生成

<特徴>

- ・迅速かつ大量の画像化が可能
- ・安価
- ・モノクロ(マイクロの大半はモノクロ撮影)

(3) 画像作成の内製

- ・館内に設置した撮影機器(ブックスキャナorデジタルカメラ)で撮影・画像作成

(4) 既存画像の活用

- ・各機関で独自に作成した画像を、新日本古典籍総合データベースから公開

4. 古典籍のデジタル化

● 画像作成の内製

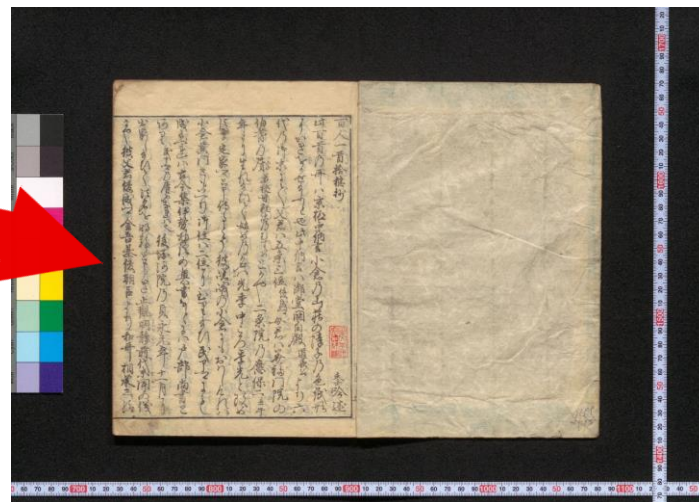
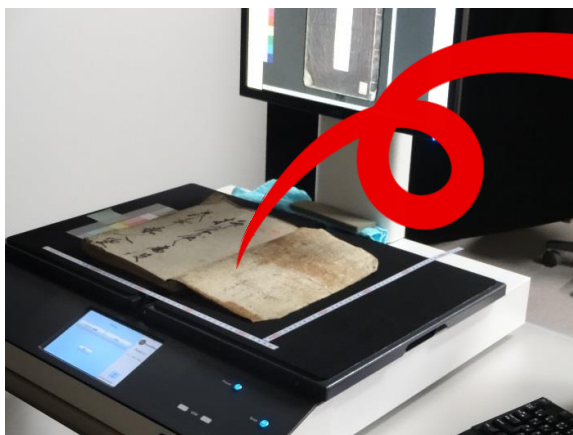
- ・2014年度から実証試験を実施
- ・2018年度から本格実施(国文研・拠点大学・その他機関)

<特徴>

- ・撮影ノウハウが蓄積できる
- ・撮影を行う日時(時間帯)や対象資料の変更など、柔軟な撮影実施が可能
- ・業者撮影と棲み分けて実施

<撮影方法>

- ・国文研では、ブックスキャナを用いて撮影
- ・国文研に資料を預けて内製／機関にブックスキャナを貸与して内製

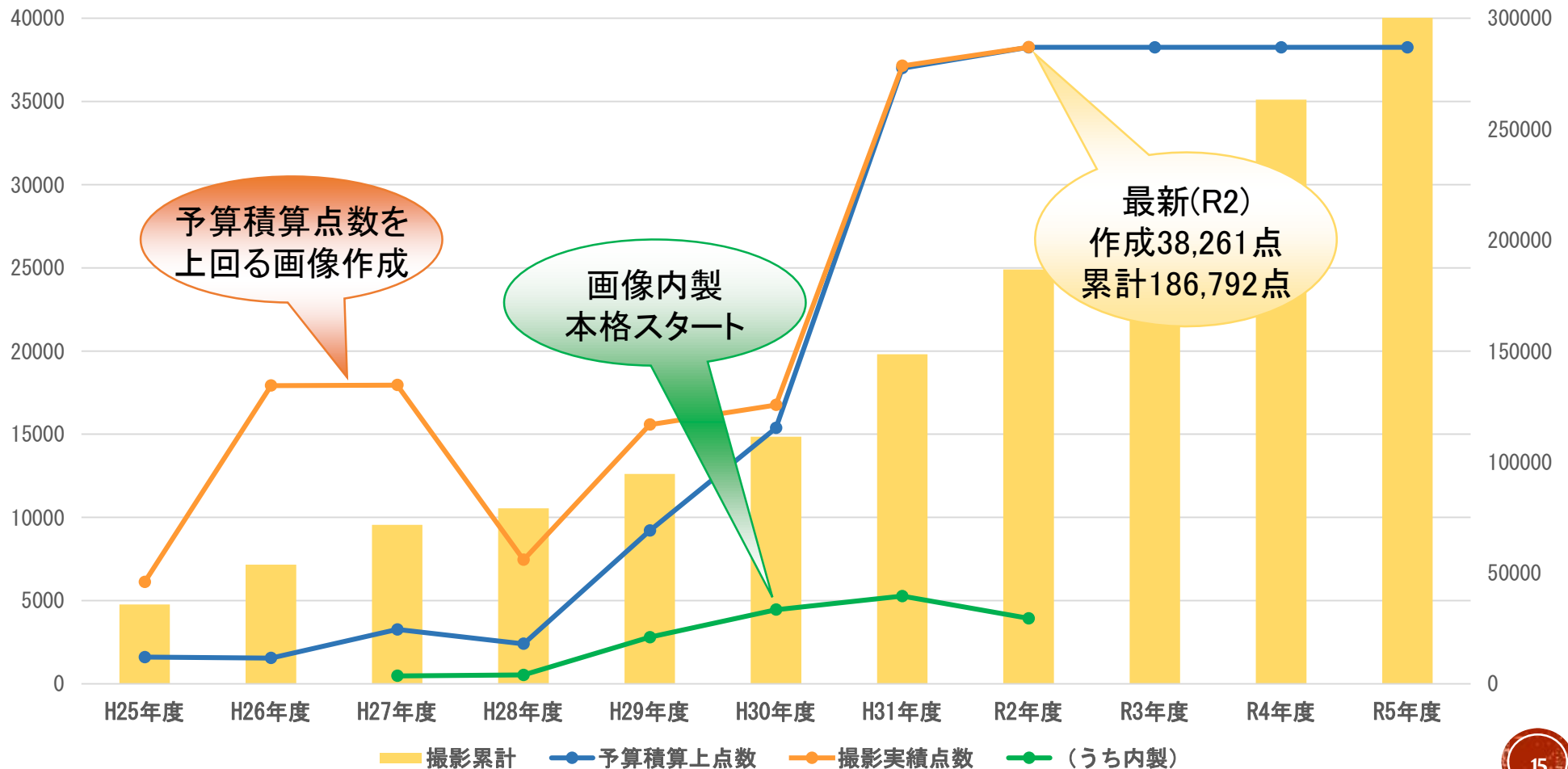


4. 古典籍のデジタル化

拠点大学・専門的機関と協働して画像作成



30万点達成の見込み



5.さいごに

本事業は、大学や専門的機関と国文研が
共同で行うプロジェクトです。

古典籍を所蔵されている機関の皆さま、多くの情報が
詰まっている古典籍のデジタル化、そして公開への
御協力をよろしく申し上げます。

●本件問い合わせ先
データベース第一係 center_db@nijl.ac.jp

●本事業ウェブサイト
<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>